

医療機関8割で患者と収入が減少 経営に深刻な影響 減収補填など県に要望

7/31(金) 12:50 配信

三重テレビ放送



県内の開業医約900人を対象にアンケート調査＝三重県保険医協会（三重テレビ放送）

県内の医師や歯科医が加盟する三重県保険医協会は、新型コロナウイルスの影響で県内の医療機関の約8割で患者数、収入ともに減っているとする調査結果を発表しました。

三重県保険医協会では、県内の開業医約900人を対象に、今年5月の経営状況に関するアンケート調査を行いました。

調査の結果、患者数が去年の同じ時期に比べて減少したという回答が、医師の8割近く、歯科医の9割以上を占めました。

さらに、保険診療収入が減ったという回答が医師の7割近くに上り、経営に深刻な影響が出ています。

調査を行った5月は緊急事態宣言が出されていた時期で、外出自粛とともに院内感染などを恐れて患者が受診を控えたことが主な要因とみられます。

収入の減少が続いている医師らからは経営の存続を危ぶむ声上がり、県保険医協会は30日、県内全ての医療機関に対する減収の補填（ほてん）や感染対策費用の支援などを講じるよう県に要望しました。

最終更新: 7/31(金) 13:13

三重テレビ放送

【三重テレビの報道内容(Yahoo!ニュース)のスクリーンショット】